

平成25年度第1回^{もり}森林の未来を考える懇談会資料

海岸防災林の復旧について

- 林地荒廃防止施設災害復旧事業
- 海岸防災林造成事業
- 新舞子海岸植樹祭

平成25年 7月 9日

福島県農林水産部森林計画課

林地荒廃防止施設災害復旧事業

【被災概要】

農地や集落を保全していたクロマツなどの防潮・防風保安林は、東日本大震災に伴う大津波により基礎地盤土砂や護岸工及び波消ブロック等が洗堀、傾倒、流失しました。

これらの被害に対しては、生育基盤を造成するための盛土、傾倒・流失した護岸工の新設、流失したブロックの再設置等により復旧工事を行います。



(護岸工の被災状況・いわき市南横手地区)

【復旧箇所】

相双地区が7箇所、いわき地区が3箇所、計10箇所。

8地区については事業に着手し、「小沢」、「横砂」の2地区は他事業と調整を図り順次事業に着手することとしています。

相馬市・・・「大洲地区」、「屋小屋地区」、「十二本松地区」
南相馬市・・・「北海老地区」、「小沢地区」、「横砂地区」
檜葉町・・・「シウ神山地区」



(護岸工被災状況・大洲地区)

【復旧状況】

事業に着手した8地区のうち4地区については復旧工事実施中であり、このうちいわき市の2地区(下長沢、金ヶ沢)については今年度の完成予定です。



(北海老地区工事実施状況)



(下長沢地区工事実施状況)

海岸防災林造成事業

【被災概要】

東日本大震災に伴う大津波により、福島県沿岸の民有保安林261haのうち約60%にあたる155haが被害を受け、基礎地盤土砂、及びクロマツ等の立木が流失しました。

海岸防災林の造成に際しては、新たに地域の防災機能を確保する観点から、生育基盤として200m程度の林帯幅と3m程度の盛土、植栽工等による造成工事を実施します。



(鹿島地区被災前状況)



(鹿島地区被災後状況)

【事業箇所】

市町村	地区名	全体計画面積	備考
相馬市	相馬地区	144ha	
南相馬市	鹿島地区	120ha	着手
南相馬市	原町地区	62ha	着手
南相馬市	小高地区	150ha	
いわき市	新舞子地区	26ha	着手



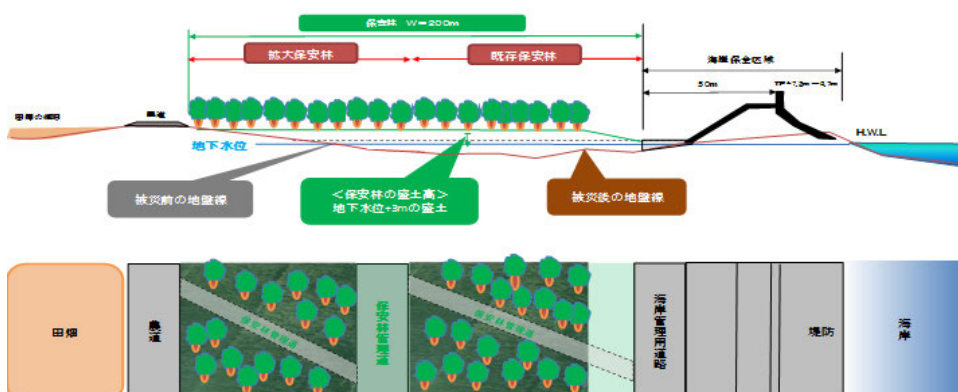
(新舞子地区補植作業状況)

※今後、避難区域等の見直しにより檜葉町、浪江町など事業地区の拡大が見込まれる。

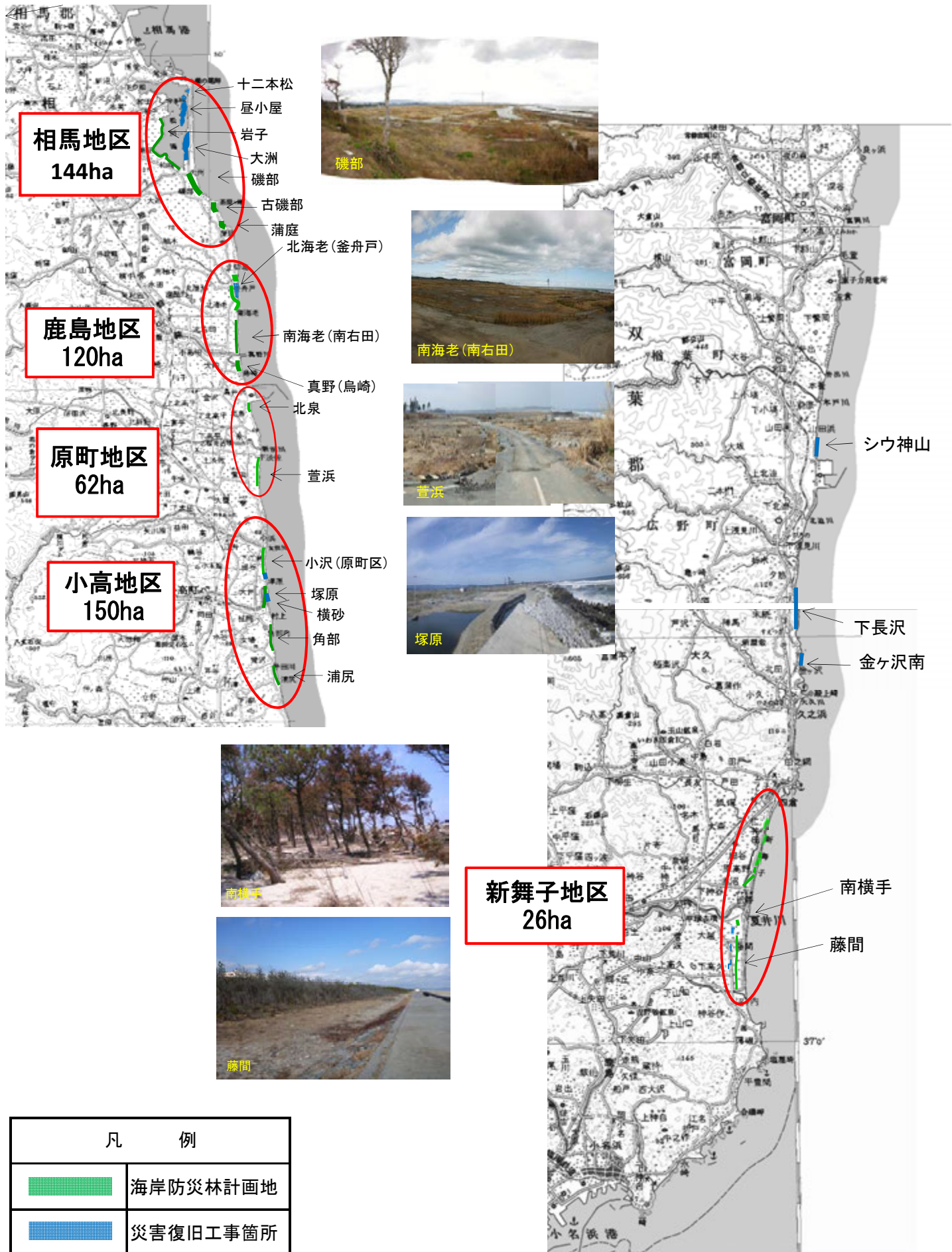
【実施状況】

南相馬市の「鹿島地区」、「原町地区」、いわき市「新舞子地区」の3地区については事業に着手し、残り2地区は他事業と調整を図り順次事業に着手することとしています。

海岸防災林復旧事業イメージ図



海岸防災林事業位置図



新舞子海岸植樹祭

～広げよう、大地うるおす植樹の輪～

○要旨

東日本大震災による津波で甚大な被害を受けた新舞子海岸の森林を、以前のような潮害・風害の防備機能を持つ美しいクロマツ林に再生することを目的に、山口県及び森林総合研究所から寄贈していただいたクロマツの苗1,300本を市民の方々やボランティアなどの協力の下に植樹した。

○実施状況

1 日時

平成25年3月23日（土） 10:00～12:00

2 場所

いわき市平下高久字北谷地207-11（いわき新舞子ハイツ向かい）

3 参加人数

約130人

4 植樹苗木

「きらら松」

山口県産のマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ。

山口市で平成24年5月に開催された「第63回全国植樹祭」で被災地支援の一環として贈呈されたもの。

1,000本を寄贈していただいた。

（独）森林総合研究所のクロマツ

相馬市松川浦といわき市久之浜の松くい虫被害地で生き残ったクロマツから種子を採取し、育てられたもの。

300本を寄贈していただいた。

新舞子海岸植樹祭の様子



当日は晴天に恵まれ、参加者の方々は春の足音を感じながら爽やかな汗を流していました。